関西学院大学 専門職大学院 経営戦略研究科

採択 平成29年度 文部科学省 高度専門職業人養成機能強化促進委託事業

認定 大学院発 文部科学省 職業実践力育成プログラム（BP）

2022年 2月
第3期 開講

ＭＩＣＥ・地方観光人材育成プログラム

特別企画 オンラインセミナー 参加無料

大阪観光局が描くインバウンド回復のロードマップ

講師：公益財団法人大阪観光局　MICE 推進部長　柴田　健次 氏

開催日時：2021年10月17日（日）　13:00 ～ 14:30

開催方法：Web 会議システム Zoom にて実施

※ 本セミナーのご参加は、事前申込制です。参加申込の方に Zoom 入室の招待メールをお送り申しあげます。

関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科では平成29年度文部科学省高度専門職業人養成機能強化促進委託事業に「インバウンド需要に対応したMICE・地方観光人材の育成プログラムの企画」が採択となりました。そして2019年10月に第1期「インバウンド需要に対応したMICE・地方観光人材育成プログラム」を開講しました。昨年はじめより新型コロナウイルスの感染が日本でも確認されて以来、宿泊・飲食・観光業界をとりまく経営環境は危機的状況にあります。今後はコロナウイルスとの共生を見据えながら新たなビジネスモデルの開発が急務となっています。

そこで、2022年2月の「第3期」開講に先立ち、この度、特別企画としまして、アフターコロナ・ウイズコロナ時代のインバウンド戦略を考察するオンラインセミナーを企画し、開講することになりました。宿泊・飲食・観光業界の方々をはじめ対面型サービスを提供されている方には、本セミナーが今後のホスピタリティビジネスのあり方のヒントになりましたら幸いです。

セミナー主旨

大阪は、2019 年に来阪外国人旅行者数が過去最高を記録するなど、好調なインバウンド需要を取り込むことで賑わいを創出してきました。新型コロナウイルス感染拡大によりインバウンド需要がほぼ消失した現状ではありますが、2025 年大阪・関西万博や IR 誘致など大規模イベントやインフラ整備を契機にしてインバウンド回復に向けたアクションが必要です。本セミナーでは、データからみた大阪のインバウンド動向、大阪観光局が描くインバウンド回復のロードマップやニューノーマルに向けた重点活動を紹介します。また、オンラインやハイブリッド開催など MICE の変化に対して DMO が取り組むべき対応について私見を述べ、皆さんと意見交換をしたいと思います。

講師プロフィール

柴田　健次 氏

1988年近畿日本ツーリスト入社。大阪海外旅行センターでアウトバウンドのインセンティブツアー営業担当、2005 年から京都支店、神戸支店で主に MICE 事業担当、2016年から2020年3月まで関西MICE支店長、2020年4月から大阪観光局MICE推進部長（出向）。

参加お申込み

本プログラムの「お問い合わせ」より必要事項を入力のうえお申込みください。

https://kwansei-ac.jp/iba/mice/contact/

個人情報のお取扱いについて

本学では、個人情報の保護に努めております。なお、入力いただきましたお客様の個人情報は、本セミナーに関する確認・連絡および本プログラムのご案内、ならびに本学が主催する催しの企画、催しの開催案内以外には一切、使用いたしません。

お問い合わせ先

関西学院大学専門職大学院 経営戦略研究科　MICE・地方観光人材育成プログラム事務局
〒662-8501 兵庫県西宮市上ケ原一番町１－１５５
ＴＥＬ：０７９８－５４－６３４２　　ＦＡＸ：０７９８－５４－６５８１
E-mail： tourism_mice@kwansei.ac.jp　URL：https://kwansei-ac.jp/iba/mice/